

ー平成 29 年度魚道ワークショップ開催のご案内ー

拝啓、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

2016 年には、6 月 28 日から 30 日の 3 日間にわたって実施しました。28 日、29 日は日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 121 会議室にて実施し、累計 136 名が出席されました。30 日は国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所管轄の神流川支川の野栗沢に設置された砂防施設で行い、43 名が参加されました。当日参加も含めると 200 名近くの参加がありました。2016 年度では、日本大学総合研究の一環として研究代表者である生物資源所属の塚本勝巳先生のもとで「うなぎプラネット」に取り組んでいて、河川に遡上、生息、降河するウナギの生態を様々な分野から取り込んで研究するため多面的な視点が魚道ワークショップに取り込めると考え、うなぎレスキューかふえを同時開催しました。すなわち、今までとは異なり、魚道および河川環境のことばかり情報交換していたところを文化の視点、海洋資源からの視点、生態の視点などを取り込んだ企画にしました。様々な話題提供および意見交換を行うことができ、学会等とは異なった状況を創出することができました。熱心に参加された方々のおかげで盛会に終了することができました。改めてお礼を申し上げます。

今年度につきましては、昨年と同様に参加される方から魚道ばかりでなく、水生生物の生態系保全と洪水対策の調和のとれた河川整備の在り方などについて技術・研究・文化・生活など幅広く話題提供をしていただき、活発な意見交換をさせていただきたいと考えています。また、最終日には 50 名前後の参加者を募ってバスで移動して、砂防区間の河川に魚道整備された現場を見学し、意見交換をしていきたいと考えています。

話題提供に基づいた意見交換会を初日および 2 日目に実施し、3 日目に現場へ向かい活発な議論ができればと思います。参加費用は無料です。参加状況によっては参加日ごとに人数調整を行わせていただきますが、入退室の時間の拘束はありません。また、話題提供は任意です。参加される全ての方が話題提供するわけではありません。また、話題提供者はどのような立場でも歓迎します。話題提供していただける方は事前に題目、400 字から 800 字程度の話題提供の概要、話題提供者名、希望発表日を明記したものを送信してください。こちらから改めて話題提供の発表スケジュール等のご案内をお知らせいたします。なお、発表件数が多い場合には、日程変更のご相談または選考させていただきます。

昨年開催しました魚道ワークショップの概要については、水利科学の冊子にまとめたものを発行していただいております。魚道整備に関心がある方であればどなたでも参加できます。多数の参加をお待ちしております。

記

開催日：1 回目：6 月 27 日（火）；2 回目：6 月 28 日（水）；

3 回目：6 月 29 日（木）

開催場所：

1 日目、2 日目：日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 121 会議室（150 名定員）

3 日目：の状況を見学

（駿河台校舎 7 号館前集合・駿河台校舎 7 号館前解散）

開催時間：1 日目：午後 1 時から午後 5 時

意見交換・懇談会：午後 6 時から午後 8 時参加費 1000 円です。

2 日目：午前 9 時から午後 4 時

3 日目：午前 8 時から午後 7 時

現場：利根川水系砂防事務所が管轄する柏木堰堤，中ノ沢堰堤等に整備された魚道および河川河床形態の見学

コーディネーター：流域生態研究所 所長 妹尾優二
日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一

参加希望は電子メール(yasuda.youichi@nihon-u.ac.jp)にて受付けます。
参加申し込み時の記載事項：所属機関，氏名，勤務先の住所，電話番号，メールアドレス（送信された情報はこちらで責任を持って管理いたします）
参加希望日を明記願います。参加者が偏った場合は先着順とさせていただきます。また，参加可能な日程を返信いたします。（定員になり次第締め切らせていただきます）（3 回目についてはバスの定員の都合で 50 名です）

日本大学理工学部土木工学科環境水理研究室
教授 安田陽一
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8
TEL&FAX : 03-3259-0409
E-mail: yasuda.youichi@nihon-u.ac.jp